



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日
東

上場会社名 クリエイト株式会社 上場取引所
 コード番号 3024 URL <http://www.cr-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉成 隆則
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 水間 久雄 (TEL) 06-6538-2333
 定時株主総会開催予定日 2020年6月19日 配当支払開始予定日 2020年6月22日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	31,997	△0.3	226	△27.0	306	△28.1	169	△30.8
2019年3月期	32,087	3.3	310	△10.1	426	△0.8	244	0.4

(注) 包括利益 2020年3月期 159百万円(△41.4%) 2019年3月期 272百万円(20.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	43.48	—	4.1	2.0	0.7
2019年3月期	62.84	—	6.2	2.8	1.0

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	15,115	4,194	27.8	1,077.08
2019年3月期	15,131	4,077	26.9	1,046.95

(参考) 自己資本 2020年3月期 4,194百万円 2019年3月期 4,077百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	513	△234	△165	1,190
2019年3月期	274	△157	△249	1,074

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00	54	22.3	1.4
2020年3月期	—	6.00	—	4.00	10.00	38	23.0	0.9
2021年3月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

次期の配当予想につきましては、現段階で業績予想が困難なことから未定としております。今後、業績予想が可能となった段階で速やかに開示いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現時点において合理的に算定することが困難であるため、開示を見送ることといたします。今後、連結業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。詳細につきましては、添付資料P4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	3,969,000株	2019年3月期	3,969,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	74,555株	2019年3月期	74,511株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	3,894,445株	2019年3月期	3,894,489株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	30,702	△0.9	242	△18.8	356	△18.2	177	△16.5
2019年3月期	30,972	2.5	298	5.0	435	15.1	212	6.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	45.47		—					
2019年3月期	54.47		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	13,468		3,900		29.0	1,001.58		
2019年3月期	13,551		3,793		28.0	974.15		

(参考) 自己資本 2020年3月期 3,900百万円 2019年3月期 3,773百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P4「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当期の経営成績の概況	1
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュフローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、経済は深刻な打撃を受け、終息時期も見通せず、先行き不透明な状態です。景気が回復に転じるには、新型コロナウイルスの流行終息が必須であり、国内での感染拡大が落ち着き、外出の自粛が和らげば、個人消費はある程度持ち直しすると思われま

す。ただし、インバウンド需要や貿易活動を中心に、経済が元の水準に戻るには時間を要すると思われま

当社グループの取巻く環境である住宅市場においては、新型コロナウイルスの影響で、工期の遅延や住宅展示場のイベント自粛が発生し、消費意欲の後退が長期化することから、今後は市場の低迷が予測され、注視が必要です。

建設市場においては、都市開発や地方の建設投資、災害対策のインフラ改修や整備、環境対策、物流投資、海外生産の国内回帰などの需要は強く、アフターコロナの経済活動本格再開後、内需の柱のひとつとなることが見込まれます。

また、中長期的な視点では、大阪・関西万博や統合型リゾート（IR）、リニア新幹線と駅前開発など大型のプロジェクト投資が追い風となる見通しです。

以上のような経営環境のもと、当社は、「働きがいのある会社を目指して改革・改善を実践する」を基本方針に、物流改革（営業拠点、物流拠点の拡充と再構築）、働き方改革（営業・配送・内部・在庫体制改善、残業改善、職場環境改善）、増収増益の達成、成長期待市場への展開、新たなビジネスチャンスの発掘等に、企業グループの総力を結集して取り組みました。

この結果、連結売上高は31,997百万円（前年同期比0.3%減）となり、売上総利益は5,297百万円（同0.8%減）となりました。

販売費及び一般管理費は運賃高騰の影響などにより39百万円増加し、営業利益は226百万円（同27.0%減）、経常利益は306百万円（同28.1%減）となりました。

以上の結果、法人税等考慮後の親会社株主に帰属する当期純利益は169百万円（同30.8%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりです。

[管工機材]

当セグメントの売上高は31,675百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益は248百万円（同24.9%減）となりました。

[施工関連]

当セグメントの売上高は321百万円（前年同期比5.1%増）、営業損失は19百万円（前年同期は19百万円の損失）となりました。

管工機材の商品区分別状況は、次のとおりです。

(排水・汚水関連商品)

当商品群は、ビルやマンションの排水・汚水・雨水配管・通気配管に使用される商品が中心となります。

MD継手は公共物件、病院案件、大型案件の採用、また厨房や病院などに特殊なMD継手（MD-NC）が採用され増加しました。排水铸铁管（铸铁製集合管）は北海道・関西・中四国地区において、大型マンション案件が減少し、中規模マンションで競合他社の塩ビ製集合管が採用され減少しました。耐火二層管は、北海道・九州地区で受注案件が増加しましたが、東北・北関東信越・東京地区で受注案件が減少し、全国的な耐火ビニルパイプへの管種変更の影響により受注が減少したこと等により、当商品群の売上高は6,531百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

(給湯・給水関連商品)

当商品群は、戸建住宅や集合住宅の新築及び改修工事の給湯・給水・空調冷媒配管に使用される商品が中心となります。鉄管継手、溶接継手類は管種がステンレスや樹脂にシフトしつつあり受注が減少し、樹脂管継手は価格が折り合わずに失注することもありましたが、ライニング鋼管とステンレス類は病院案件の受注により大幅に増加したこと等により、当商品群の売上高は8,115百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

(化成商品)

当商品群は、戸建住宅・集合住宅・テナントビル等の汚水・排水・雨水配管・上下水配管等に使用される塩化ビニル樹脂のパイプ・継手、マス類及びポリエチレン（PE）管・継手が中心となります。化成（塩ビ・PE）商品は、管工機材の中でも流通・在庫量が多い商品であり、軽量・安価・高施工性により鉄系の配管資材から需要が移行している商品群なため、継続して販売強化商品としています。拡販商材である㈱クボタケミックスの一般パイプ・耐火ビニルパイプ・水道配水用PE管・継手の受注獲得に努めた結果、当商品群の売上高は8,832百万円（前年同期比1.6%増）となりました。

(その他)

当商品群は、上記以外の管材類・副資材や住宅設備機器類が中心となります。住宅設備機器類は配管資材類に比べ販売単価が高く、不定期なスポット案件や厳しい競合環境により受注に波がありますが、新設住宅着工数の落ち込む中、リフォーム（リノベーション）案件は堅調に推移しており、継続して販売強化商品としています。新型コロナウイルス問題により、中国からの温水洗浄便座・空調機が供給難で失注、事業開発部ではコンクリート二次製品の受注が減少、公共工事減少によりメーターユニット商材の受注が減少したこと等により、当商品群の売上高は8,195百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び資本の状況

(資産)

当連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて16百万円減少し、15,115百万円となりました。流動資産は89百万円減少し、流動資産合計で11,082百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が435百万円減少、電子記録債権が229百万円増加、現金及び預金が116百万円増加したこと等によるものです。固定資産は73百万円増加し、固定資産合計で4,032百万円となりました。この主な要因は、建物及び構築物（純額）が40百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べて133百万円減少し、10,920百万円となりました。流動負債は34百万円減少し、8,613百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が166百万円減少、電子記録債務が155百万円増加したこと等によるものです。固定負債は99百万円減少し、2,307百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が104百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べて117百万円増加し、4,194百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が126百万円増加したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ116百万円増加し、1,190百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は513百万円（前年同期比238百万円増加）となりました。この主な要因は、割引手形の減少額176百万円、売上債権の減少額380百万円、仕入債務の減少額10百万円、税金等調整前当期純利益304百万円、たな卸資産の増加額9百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は233百万円（前年同期比76百万円減少）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出148百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は165百万円（前年同期比83百万円増加）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出853百万円、長期借入れによる収入800百万円等によるものです。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が続いており、人々の健康、日常生活、経済活動に影響を及ぼし、世界経済への影響が甚大となることが想定されます。

当社グループが属する建設市場では、工事の中止や遅延が発生し、今後も建設・設備投資の先送り、消費意欲の後退、サプライチェーンの影響による流通の停滞など厳しい環境が予想されますが、これらに関する想定や、それに基づく業績予想は現時点では大変困難であり、2021年3月期の連結業績予想の開示を見送ることといたします。今後、業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

当社グループとしては、「働きがいのある会社を目指して改革・改善を実行する」を基本方針とし、この未曾有の事態においても企業グループの総力を結集して取り組み、また、建設市場において材料の製造、流通の一翼を担っておりますので、社員の安全を第一に考えながら、その使命・責任を全うしてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達の実現性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、今後につきましては、同業他社の国際会計基準の適用動向を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,084,233	1,200,339
受取手形及び売掛金	5,308,708	4,873,686
電子記録債権	1,763,841	1,993,363
商品及び製品	2,449,783	2,460,479
仕掛品	229,319	236,892
原材料及び貯蔵品	235,180	225,927
その他	134,832	124,867
貸倒引当金	△34,102	△32,998
流動資産合計	11,171,797	11,082,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,815,666	1,885,318
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,418,310	△1,447,629
建物及び構築物(純額)	397,356	437,688
機械装置及び運搬具	133,258	133,240
減価償却累計額	△99,403	△102,656
機械装置及び運搬具(純額)	33,854	30,584
リース資産	111,829	124,698
減価償却累計額及び減損損失累計額	△85,145	△93,521
リース資産(純額)	26,684	31,176
土地	1,576,016	1,576,016
その他	684,439	710,800
減価償却累計額及び減損損失累計額	△626,910	△656,012
その他(純額)	57,528	54,787
有形固定資産合計	2,091,438	2,130,252
無形固定資産		
リース資産	52,362	41,029
その他	38,800	62,072
無形固定資産合計	91,162	103,102
投資その他の資産		
投資有価証券	157,247	136,358
繰延税金資産	451,746	435,887
その他	1,239,175	1,294,945
貸倒引当金	△71,243	△68,005
投資その他の資産合計	1,776,924	1,799,185
固定資産合計	3,959,526	4,032,540
繰延資産	194	110
資産合計	15,131,518	15,115,208

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,743,488	2,577,024
電子記録債務	4,253,744	4,409,466
短期借入金	36,275	—
1年内返済予定の長期借入金	763,684	815,111
リース債務	21,739	22,661
未払法人税等	75,259	61,578
賞与引当金	184,295	166,345
その他	569,351	561,165
流動負債合計	8,647,838	8,613,352
固定負債		
長期借入金	1,199,634	1,094,667
リース債務	69,356	59,351
役員退職慰労引当金	32,221	36,535
退職給付に係る負債	916,054	899,851
資産除去債務	6,503	6,591
役員退職慰労未払金	51,100	51,100
その他	131,510	159,131
固定負債合計	2,406,379	2,307,227
負債合計	11,054,217	10,920,579
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,494	646,494
資本剰余金	803,217	803,217
利益剰余金	2,636,345	2,763,014
自己株式	△42,000	△42,000
株主資本合計	4,044,055	4,170,725
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,932	26,430
繰延ヘッジ損益	917	4,370
為替換算調整勘定	34,192	31,429
退職給付に係る調整累計額	△44,798	△38,327
その他の包括利益累計額合計	33,244	23,904
純資産合計	4,077,300	4,194,629
負債純資産合計	15,131,518	15,115,208

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	32,087,601	31,997,536
売上原価	26,745,110	26,699,796
売上総利益	5,342,491	5,297,740
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	561,062	604,244
給料及び手当	1,802,236	1,822,659
賞与引当金繰入額	169,707	152,328
退職給付費用	180,094	178,448
役員退職慰労引当金繰入額	3,286	4,314
賃借料	446,780	452,958
減価償却費	44,252	58,829
貸倒引当金繰入額	2,096	△983
その他	1,822,587	1,798,483
販売費及び一般管理費合計	5,032,102	5,071,282
営業利益	310,388	226,457
営業外収益		
受取利息	1,432	295
受取配当金	4,135	4,581
不動産賃貸料	61,809	61,285
仕入割引	161,302	154,328
その他	80,035	48,877
営業外収益合計	308,715	269,367
営業外費用		
支払利息	22,775	21,942
手形売却損	16,632	16,462
不動産賃貸原価	40,459	43,071
売上割引	85,643	79,973
その他	26,906	27,610
営業外費用合計	192,416	189,060
経常利益	426,687	306,765
特別損失		
減損損失	6,465	—
事業整理損	—	2,467
特別損失合計	6,465	2,467
税金等調整前当期純利益	420,221	304,297
法人税、住民税及び事業税	148,797	116,207
法人税等調整額	26,713	18,756
法人税等合計	175,510	134,963
当期純利益	244,710	169,334
親会社株主に帰属する当期純利益	244,710	169,334

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	244,710	169,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,896	△16,501
繰延ヘッジ損益	8,928	3,453
為替換算調整勘定	11,071	△2,762
退職給付に係る調整額	26,111	6,471
その他の包括利益合計	28,214	△9,340
包括利益	272,925	159,993
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	272,925	159,993
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	646,494	803,217	2,453,946	△41,917	3,861,740
当期変動額					
剰余金の配当			△62,312		△62,312
親会社株主に帰属する当期純利益			244,710		244,710
自己株式の取得				△83	△83
連結範囲の変動			—		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	182,398	△83	182,315
当期末残高	646,494	803,217	2,636,345	△42,000	4,044,055

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	60,828	△8,010	23,121	△70,909	5,029	3,866,770
当期変動額						
剰余金の配当						△62,312
親会社株主に帰属する当期純利益						244,710
自己株式の取得						△83
連結範囲の変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△17,896	8,928	11,071	26,111	28,214	28,214
当期変動額合計	△17,896	8,928	11,071	26,111	28,214	210,530
当期末残高	42,932	917	34,192	△44,798	33,244	4,077,300

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	646,494	803,217	2,636,345	△42,000	4,044,055
当期変動額					
剰余金の配当			△54,522		△54,522
親会社株主に帰属する当期純利益			169,334		169,334
自己株式の取得				—	—
連結範囲の変動			11,857		11,857
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	126,669	—	126,669
当期末残高	646,494	803,217	2,763,014	△42,000	4,170,725

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	42,932	917	34,192	△44,798	33,244	4,077,300
当期変動額						
剰余金の配当						△54,522
親会社株主に帰属する当期純利益						169,334
自己株式の取得						—
連結範囲の変動						11,857
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△16,501	3,453	△2,762	6,471	△9,340	△9,340
当期変動額合計	△16,501	3,453	△2,762	6,471	△9,340	117,328
当期末残高	26,430	4,370	31,429	△38,327	23,904	4,194,629

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	420,221	304,297
減価償却費	102,120	144,179
減損損失	6,465	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,575	△4,220
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,446	△17,950
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,500	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,934	4,314
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	16,053	△6,882
受取利息及び受取配当金	△5,567	△4,876
支払利息	22,775	21,942
手形売却損	16,632	16,462
売上債権の増減額 (△は増加)	127,194	380,312
割引手形の増減額 (△は減少)	△576,706	△176,232
たな卸資産の増減額 (△は増加)	82,873	△9,024
仕入債務の増減額 (△は減少)	206,261	△10,600
その他	80,704	30,857
小計	482,335	672,577
利息及び配当金の受取額	5,567	4,876
利息の支払額	△38,306	△39,600
法人税等の支払額	△175,074	△124,762
営業活動によるキャッシュ・フロー	274,521	513,091
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△79,855	△148,746
無形固定資産の取得による支出	△18,339	△20,765
投資有価証券の取得による支出	△2,811	△2,881
貸付けによる支出	—	△1,458
その他	△56,282	△59,626
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157,288	△233,478
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,543	△34,158
長期借入れによる収入	950,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△1,123,915	△853,540
リース債務の返済による支出	△10,350	△23,088
自己株式の取得による支出	△83	—
配当金の支払額	△62,280	△54,560
財務活動によるキャッシュ・フロー	△249,171	△165,347
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,783	4,981
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△133,721	119,246
現金及び現金同等物の期首残高	1,207,955	1,074,233
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△3,140
現金及び現金同等物の期末残高	1,074,233	1,190,339

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、管工機材の卸業者として、管材類の仕入、販売を行う「管工機材」及び電気、土木及び管工事の請負等を行う「施工関連」を報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	管工機材	施工関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	31,781,454	306,146	32,087,601	—	32,087,601
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,957	7,834	29,791	△29,791	—
計	31,803,412	313,980	32,117,393	△29,791	32,087,601
セグメント利益又は損失(△)	330,264	△19,201	311,062	△674	310,388

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△674千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	管工機材	施工関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	31,675,704	321,832	31,997,536	—	31,997,536
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,751	11,650	14,402	△14,402	—
計	31,678,456	333,482	32,011,939	△14,402	31,997,536
セグメント利益又は損失(△)	248,142	△19,788	228,354	△1,896	226,457

(注)1.セグメント利益又は損失の調整額△1,896千円は、セグメント間取引消去等であります。

2.セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
渡辺パイプ株式会社	3,966,569	管工機材

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
渡辺パイプ株式会社	4,350,954	管工機材

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	管工機材	施工関連	計			
減損損失	1,754	4,710	6,465	—	—	6,465

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,046円 95銭	1,077円 08銭
1株当たり当期純利益金額	62円 84銭	43円 48銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	244,710	169,334
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	244,710	169,334
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,894,489	3,894,445

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,077,300	4,194,629
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	4,077,300	4,194,629
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通 株式の数(株)	3,894,455	3,894,455

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬制度)

当社は、2020年4月17日開催の取締役会において、役員報酬制度の見直しを行い、譲渡制限付株式報酬制度の導入を決議し、本制度に関する議案を2020年6月19日開催予定の第72回定時株主総会に付議することといたしました。

詳細については、2020年4月17日公表の「譲渡制限付株式報酬制度の導入に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	802,849	862,993
受取手形	1,220,964	1,067,119
売掛金	3,882,788	3,686,668
電子記録債権	1,753,199	1,964,061
商品	2,042,340	2,001,208
前払費用	47,522	49,374
未収入金	67,677	59,923
関係会社短期貸付金	192,000	172,000
その他	4,477	4,086
貸倒引当金	△30,565	△29,582
流動資産合計	9,983,253	9,837,852
固定資産		
有形固定資産		
建物	272,108	243,250
構築物	6,832	6,508
機械及び装置	524	367
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	17,612	16,161
土地	1,350,311	1,163,085
リース資産	26,684	31,176
有形固定資産合計	1,674,074	1,460,550
無形固定資産		
ソフトウェア	18,269	20,027
リース資産	49,585	38,960
電話加入権	5,194	5,194
その他	1,535	—
無形固定資産合計	74,584	64,181

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	147,702	127,895
関係会社株式	193,714	193,714
出資金	423	423
破産更生債権等	32,882	585
長期前払費用	1,341	6,374
繰延税金資産	371,626	355,769
保険積立金	431,901	478,906
差入保証金	238,100	242,239
貸与建物	61,957	140,414
貸与土地	370,537	557,764
リース資産	979	288
その他	58,600	57,400
貸倒引当金	△89,812	△56,315
投資その他の資産合計	1,819,954	2,105,459
固定資産合計	3,568,613	3,630,190
資産合計	13,551,866	13,468,043
負債の部		
流動負債		
支払手形	58,281	36,484
買掛金	2,676,691	2,558,972
電子記録債務	4,249,244	4,388,229
1年内返済予定の長期借入金	320,760	305,760
リース債務	20,985	21,907
未払金	336,122	291,430
未払費用	30,986	29,228
未払法人税等	70,660	56,432
預り金	14,228	15,173
賞与引当金	162,649	142,931
その他	48,364	81,624
流動負債合計	7,988,975	7,928,175
固定負債		
長期借入金	737,720	611,960
リース債務	67,248	57,998
退職給付引当金	778,516	773,043
資産除去債務	6,503	6,591
役員退職慰労未払金	51,100	51,100
長期預り保証金	128,030	138,573
固定負債合計	1,769,118	1,639,266
負債合計	9,758,093	9,567,442

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,494	646,494
資本剰余金		
資本準備金	786,078	786,078
資本剰余金合計	786,078	786,078
利益剰余金		
利益準備金	59,128	59,128
その他利益剰余金		
別途積立金	1,300,000	1,300,000
繰越利益剰余金	999,929	1,122,506
利益剰余金合計	2,359,057	2,481,635
自己株式	△42,000	△42,000
株主資本合計	3,749,629	3,872,206
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,143	28,394
評価・換算差額等合計	44,143	28,394
純資産合計	3,793,773	3,900,601
負債純資産合計	13,551,866	13,468,043

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	30,972,743	30,702,176
売上原価	26,140,541	25,865,364
売上総利益	4,832,201	4,836,812
販売費及び一般管理費	4,533,268	4,594,108
営業利益	298,933	242,704
営業外収益		
受取利息	2,429	1,306
受取配当金	4,055	4,502
不動産賃貸料	72,237	81,475
仕入割引	166,818	160,500
その他	60,198	38,201
営業外収益合計	305,739	285,985
営業外費用		
支払利息	14,283	12,894
手形売却損	16,632	16,462
不動産賃貸原価	40,459	47,766
売上割引	85,631	79,966
その他	12,477	15,593
営業外費用合計	169,483	172,684
経常利益	435,188	356,005
特別損失		
減損損失	1,754	—
関係会社株式評価損	45,589	50,000
貸倒引当金繰入額	16,408	—
特別損失合計	63,753	50,000
税引前当期純利益	371,435	306,005
法人税、住民税及び事業税	146,333	106,111
法人税等調整額	12,978	22,793
法人税等合計	159,311	128,905
当期純利益	212,123	177,099

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	646,494	786,078	786,078	59,128	1,300,000	850,117	2,209,246
当期変動額							
剰余金の配当						△62,312	△62,312
当期純利益						212,123	212,123
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	149,811	149,811
当期末残高	646,494	786,078	786,078	59,128	1,300,000	999,929	2,359,057

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△41,917	3,599,900	61,737	61,737	3,661,638
当期変動額					
剰余金の配当		△62,312			△62,312
当期純利益		212,123			212,123
自己株式の取得	△83	△83			△83
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△17,593	△17,593	△17,593
当期変動額合計	△83	149,728	△17,593	△17,593	132,134
当期末残高	△42,000	3,749,629	44,143	44,143	3,793,773

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	646,494	786,078	786,078	59,128	1,300,000	999,929	2,359,057
当期変動額							
剰余金の配当						△54,522	△54,522
当期純利益						177,099	177,099
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	122,577	122,577
当期末残高	646,494	786,078	786,078	59,128	1,300,000	1,122,506	2,481,635

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△42,000	3,749,629	44,143	44,143	3,793,773
当期変動額					
剰余金の配当		△54,522			△54,522
当期純利益		177,099			177,099
自己株式の取得	—	—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△15,749	△15,749	△15,749
当期変動額合計	—	122,577	△15,749	△15,749	106,827
当期末残高	△42,000	3,872,206	28,394	28,394	3,900,601